

令和6年度 堺市衛生研究所運営協議会 会議録

開催日時：令和7年2月6日（木）14:00～16:00

場 所：堺市保健医療センター 1階会議室（堺市堺区甲斐町東3丁2番6号）

出席委員：（敬称略 順不同）

尹会長、森委員、中田委員、松浦委員、秋山委員、若槻委員、
永井委員、中井委員、伊計委員、岩城委員（10名）

欠席委員：佐々木副会長、橘委員、服部委員

傍 聴 者：0人

事 務 局：堺市衛生研究所（山本所長、野田次長、田畑総括研究員、三好総括研究員、
中村総括研究員、坂口主任研究員）

議 案：

1. 開会
2. 議事
 - （1）令和6年度倫理審査部会報告
 - （2）企画調整担当事業報告
 - （3）ウイルス検査担当事業報告
 - （4）細菌検査担当事業報告
 - （5）環境検査担当事業報告
 - （6）食品検査担当事業報告
 - （7）トピックス「エンテロウイルス遺伝子検出法の検討」
 - （8）その他
3. 閉会

会 議 録：

1. 開会

会議の成立について

 - ・堺市衛生研究所運営協議会規則第4条第2項により、委員の過半数の出席があり、会議が成立していることを確認した。
2. 質疑応答・意見
 - ・企画調整担当事業報告

委員) 機器の修繕費用の中に保守点検費用は入っていますか。また、修繕費用、買替頻度について教えていただきたいです。

事務局) 保守点検費用は、別途、予算化し実施しています。R5年度の保守点検費は約1千万円でした。買替頻度は耐用年数を考慮し、壊れる前に買替要求していますが、予算がつかず壊れるまで使っているのが実情で、10~20年使用している機器も複数あります。

・感染症発生動向調査事業報告

委員) 梅毒の報告数について、堺市内70~80件は府内2000件に対して10%にも満たないが、これは少ないのでしょうか。

事務局) 梅毒は、人口の多い地域で報告数が多くなる傾向があります。府内では、大阪市内の報告が約3分の2を占めており、堺市分が10%以下となっていますが、多い傾向にあると思われます。

委員) 梅毒の増加原因は何と考えられますか。

事務局) 原因はよくわかっていませんが、海外旅行者の増加による影響やSNSでの活動で見えない中で広がっていることなどが考えられます。今は高止まりとなっています。

・ウイルス検査担当事業報告

委員) 医動物の検査について、蚊の調査を実施しているとのことでしたが、特定の地域で調査するなど、どのような方法で調査を実施していますか。

事務局) 保健所と共同でモニタリングしており、夏期に2回/月程度、定点10カ所で蚊の捕獲調査をしています。この結果についてはHPで公表しております。

委員) 不活化ポリオワクチン導入後の効果比較がわかるデータ等がありますか。

事務局) 予防接種に関する調査として、国、都道府県が毎年実施している「感染症流行予測調査事業」があります。この調査の中で、ポリオウイルスに対する抗体保有調査(感受性調査)が実施されており、これらのデータをみることである程度比較することができます。また、インフルエンザ、日本脳炎、麻しん、風しんなどについても調査されています。これらのデータについては、国のホームページにて公開されています。

・細菌検査担当事業報告

委員) 食中毒事例で、どのような食材から菌が検出されましたか。

事務局) 食中毒事例の施設が堺市内の場合、患者のふん便等の検査以外にふき取りや食品の検査も実施する場合があります。食品から原因菌が検出されたかどうかについて、手元に詳細なデータがないため、申し訳ありませんが、お答えできません。(後日確認:カンピロバクターとウェルシュ菌の事例については、食品からの検出無、黄色ブドウ球菌の事例については、「ほうれん草のおかか和え」から黄色ブドウ球菌を検出)

委員) 浴場水等の検査において、基準越えの事例がありましたが、その場合どのような対応をされていますか。

事務局) 浴場水等について、基準を満たしていない場合、保健所環境業務課が再検査や浴槽配管の消毒等について行政指導を実施しています。

・環境検査担当事業報告

委員) PFOS・PFOA についての依頼はありますか。

事務局) 現在のところ依頼はありませんが、検査方法について検討中です。

委員) 海水の検査について、堺市外からの依頼は可能ですか。

事務局) 堺市外からの検査受け入れも可能です。本市では令和5年度、海水の検査依頼はありませんでした。大阪府では海域で発生する貝毒等の検査も実施しています。

・食品検査担当事業報告

委員) 基準違反件数は何件ありますか。

事務局) 令和5年度は、他自治体より通報のあった食品添加物の検査で1件、違反を報告しています。

委員) 結果については直接他自治体へ報告していますか。

事務局) 当所から堺市保健所に結果を報告しています。当該自治体との情報共有は、堺市保健所が実施しています。

・その他

委員) 今シーズンのインフルエンザについて、インフルエンザに感染していても発熱を伴わない患者が2、3割いる傾向でしたが、何か情報はありますか。

事務局) インフルエンザと発熱の関係について、統計をとっておりませんので、特にお伝えできる情報はありません。

委員) 全国的に鳥インフルエンザの流行が懸念されていますが、大泉緑地などの堺市内の公園で野鳥が死んでいた事例がありますか。

事務局) 関係部局に問い合わせたところ、令和 6 年度、今のところ野鳥の死骸等の報告はございません。

以上